

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この施工説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

⚠ 警告		この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	器具の取付けは、説明書に従い確実に行なってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	分解禁止 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。
	このような場所には取付けないでください。 この器具は天井取付専用器具です。壁などには取付けできません。傾斜天井に取付ける場合は45°までにしてください。 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。	埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものをご使用ください。 →樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。
	45°を超える 傾斜天井 壁面 不安定な場所 補強のない場所	禁止
⚠ 注意		この表示を無視して誤った取り扱いをすると 機器を壊す可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
	この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
	周囲温度5~35°C、湿度45~85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。	故障

■施工前の確認

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから器具を取り付ける。

変色やサビの原因になります。

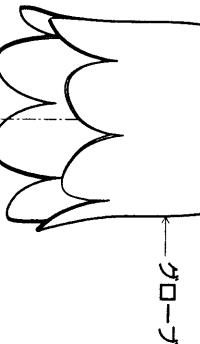
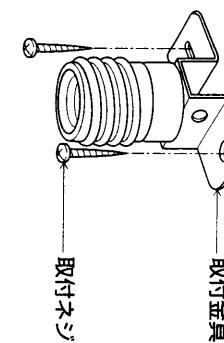
※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

2 取付金具を取付ける



3 グローブを取付ける

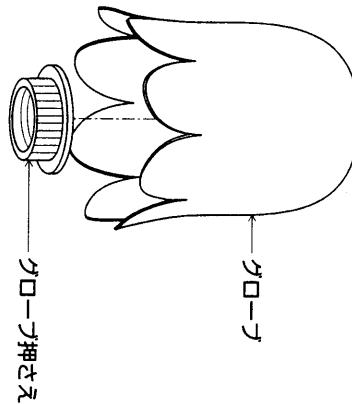
フランジ、グローブをソケットに差し込み、グローブ押さえで締め付ける。



〈付属部品〉



取付ネジ
 $\phi 3.8 \times 38\text{mm}$. . . 2本



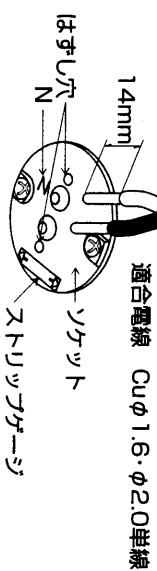
1 電源線を接続する

ソケットのストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、確実に差し込む。
はずす時ははずし穴にφ 1.6の電線などを差し込み、
電源線を抜く。

△ **警告** 電源の接続を確実に行なってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。

4 ランプを取付ける

5 点灯の確認を行なう



型番 AHE370184

お客様へ

コイズミ照明器具をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。

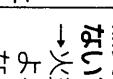
工事店様へ

この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

【安全上のご注意】

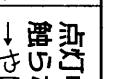
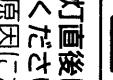
⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	 分解禁止 器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込みないでください。 →感電・故障の原因になります。	 器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。	 異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
--	---	---	--

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため 触らないでください。 →やけどの原因になります。	 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。 →感電の原因になります。	 器具の下にストーブなど の高温のものを置かない でください。また、燃え やすいものを近づけて使 用しないでください。 →火災の原因になります。
---	---	---

■定格

型番	定格電圧	消費電力	使用ランプ
AHE370184	AC100V	60W	普通球 60W(E26)×1

保存用

■ 使用上のご注意

- ・照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8~10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。

■ ランプ交換について ▲ 注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

▲ 警告 指定のランプ以外は使用しないでください。
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

△ 注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

しばらくしてから行なつてください。

1 電源を切る

2 古くなつたランプを取外す

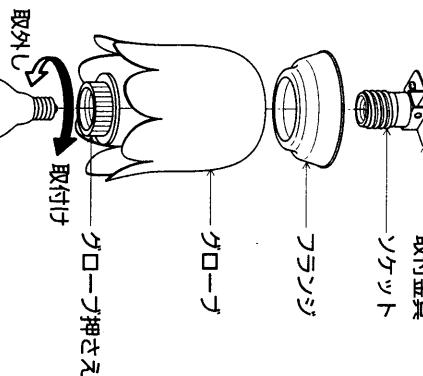
1 電源を切る

2 ランプ・グローブを取外す

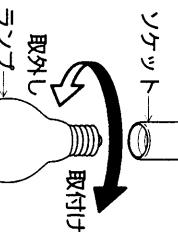
ランプを取り外し、グローブ・フランジを支えながらグローブ押さえをゆるめて取外す。

3 グローブ・ランプを取付ける

フランジ・グローブをソケットに差し込み、グローブ押さえで締め付ける。



3 新しいランプを取付ける
ランプの取付けは丁寧に、確実に行なつてください。
落下によるけがの原因になります。



4 使用済みのランプは必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

■ 器具のお手入れ ▲ 注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切つてください。感電の原因になります。

- ・明るく安全に使用していくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 2. 器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞つてから拭き取つてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取つてください。変質・故障の原因になります。

コイズミ照明器具 保証書

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

<保証について>

1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿つた使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料修理させていただきます。
2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。
但し、蛍光灯安定器・HID器の安定器は3年間です。
3. ランプ・グローブ・点灯管・電池などの消耗品は、対象外いたします。
4. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間となります。
5. 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の電源(電圧、周波数)による故障及び損傷
 - (4) 車両、船舶などに起因する故障及び損傷
 - (5) 施工上の不備による故障及び損傷
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないとによる故障及び損傷
 - (7) 保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従つてこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店または別紙記載の小泉産業「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。

※This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より) お買上年月日

本体：1年間 安定器：3年間

お客様

お名前

ご住所

電話 ()

お客様へ

コイズミ照明器具をお買い上げいただきありがとうございます。
取扱説明書と合わせて保管してください。

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・取り扱い・工事などのご相談は、
まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。

(所在地、電話番号が変更になる場合がありますので、予めご了承ください。) 2002年7月現在

○製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室 …… 〒579-8025 大阪府東大阪市宝町12-5
フリーダイヤル 0120-5123-02 FAX 0729-86-5036

○修理・アフターサービスのお問い合わせは

お近くの小泉産業サービスセンターへ……
ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合も下記へご依頼ください。

北海道サービスセンター TEL 011(865)3866	北陸サービスセンター TEL 076(249)3205
東北サービスセンター TEL 022(236)4272	関西サービスセンター TEL 0729(85)5521
関東サービスセンター TEL 048(928)4381	岡山サービスセンター TEL 086(245)2071
神奈川サービスセンター TEL 0463(95)8008	広島サービスセンター TEL 082(249)1018
中部サービスセンター TEL 0568(75)5931	九州サービスセンター TEL 092(622)4010

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を!



●スイッチを入れても、時々点灯しないとき かある。		●コードを動かすと点滅する。 ●プラグ、コード、本体などを異常に熱い。 ●こげくさい臭いがする。 ●コードに傷や痛みが見られる。 ●グローブ、セードなどにひびが見られる。
ご使用の際 このような ことは ありませんか	故障や事故防止のため、 電源スイッチを切り、 必ず販売店に点検、修理 を依頼してください。	